

# 第29回 『鍵山教師塾』 in 沖縄

テーマ「ずっと、ずっと帰りを待っていました」

掃除の実践を通して感性を磨き、  
鍵山秀三郎相談役の生き方に学ぶ



日時

令和7年 **2月22日(土)~23日(祝)**

対象

教師・教職を目指す方・教育関係者等  
(一般の方の参加も可能です)

主催

特定非営利活動法人 日本を美しくする会  
鍵山教師塾

会場・スケジュール

**【22日】会場:「絆道」那覇市久米2丁目16-1**

15:00 受付開始

15:30 講演(浜田哲二様・浜田律子様)  
質疑応答

17:00 懇親会

19:30 閉会・解散

※懇親会の参加は任意。会場は講演会場と同じです。

**【23日】会場:未定**

9:00 現場付近集合(各自)

9:30 ご遺骨探索・収容活動開始

15:30 活動終了(終了時刻は任意です)

※鍵山相談役は参加しません。

※プログラムの一部のみ参加、途中参加等も可能です。

※講演会の参加は普段着で結構です。

※活動に使用する装備品・道具等(別欄参照)はご持参ください。

※体力に不安のある方、道具等が準備できない方も条件・状況に応じた活動  
をすることができます(見学のみも可)。

**【定員】  
30名**



浜田夫妻開設HP

[https://hamatetsu.sakura.ne.jp/?page\\_id=1158](https://hamatetsu.sakura.ne.jp/?page_id=1158)

### 浜田哲二(はまだ・てつじ)様

1962年、高知県出身。元朝日新聞社カメラマン。2010年に会社を早期退職後、青森県の世界自然遺産・白神山地の麓にある深浦町へ移住し、フリーランスで活動中。沖縄県で20年以上、戦没者の遺骨収集と遺留品や遺族の手紙返還を続けている。公益社団法人日本写真家協会(JPS)会員。

### 浜田律子(はまだ・りつこ)様

1964年、岡山県出身。元読売新聞大阪本社記者。93年、結婚を機に退職後、主婦業と並行してフリーランスで環境雑誌などに原稿を執筆。夫・哲二様と共に沖縄県で遺骨収集と遺留品や遺族の手紙返還を続けている。



(補足)

沖縄戦の終結から79年が経ち、当時の陣地の殆どは土石に埋もれてジャングル化しています。どうして、ご遺骨が眠っている場所を推察できるのか？ それは浜田夫妻が現地取材と緻密な資料分析を通して、「いつどの部隊の誰が戦地のどこでどうしていたか？ どんな最期を迎えたのか？」を徹底追究した上で現場に赴いているからです。遺骨収集と言っても、まずは木々を掻き分け、草木を刈り、大量の投棄ゴミを取り除き、数メートルも堆積した土石を掘り崩し、運び出すといった粘り強い「土木作業」が必要になります。

そして来る日も来る日も、現場に通いツルハシを振るい続けるのです。稀に訪れる活動希望者のためには、ご自身の活動を中断され、当時の戦いの様や将兵と現地住民の様子などを詳しく丁寧に語って聞かせて下さり、「成果の出そうな」現場を割り当てて下さいます。鍵山教師塾に参加する方々には是非知ってほしいのは、こうした活動に当たってご夫妻が裏方でどんな準備をされているかということです。

地道な資料研究もさることながら、例えば、現地の方々とまめに交流を重ねて信頼関係を築いているからこそ、地権者や地元自治体からの許可を得ることができているのです。準備・段取りにどれほど苦心されているかは私たちには見えないのです。見せないのです。発掘したご遺骨や遺留品をご遺族に戻す活動も、僅かな手掛かりからのご遺族探しに始まり、結果的に全国行脚に及び、艱難に次ぐ艱難の連続です。浜田夫妻を動かしている「何か」に思いを馳せて、深く学ばせていただきます。

なお、令和6年3月の鍵山教師塾の講師である澤飯敦さんや私もいつもご夫妻のコーディネートとご指導のお蔭で、沖縄にて活動させていただいております。(文責・村田)

#### ■ 装備品等について ■

現場は、足場の悪い斜面に位置する暗い洞窟内であることが多いです。時に「全身泥まみれ」になることも想定して下さい。

- 必需品：ヘルメット、手袋、ヘッドライト、雨合羽、ミニ鶴嘴、ミニ熊手、園芸スコップ
- あると良いもの：安全靴、のこぎり鎌、手ノコ、ゴーグル、着替え、汗拭きタオル

※詳しくは改めて参加者に資料を送付いたします。



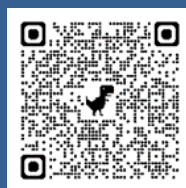
【装備品の例(左から)】  
園芸スコップ、ミニ熊手、ミニ鶴嘴

参加費 1,500円(懇親会参加者は+5,000円で6,500円)  
※著書『ずっと、ずっと帰りを待っていました』を1冊進呈します

振込先 埼玉りそな銀行 八潮支店 (普)4106308  
「埼玉便教会 村田陽(サイトマペンキョウカイ ムラタキヨシ)」

申込み 下記URLまたはQRコードよりお申込み下さい。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScz0zYh837xjFUcrUqxClv-BBTUthdArZJuDd4ZmL0Tqn0mUw/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0>



問い合わせ 鍵山教師塾世話人 村田陽 携帯 090-9146-2626  
メール kagiyamakyoushijuku@gmail.com

【申込締切】  
令和7年  
1/26(日)